

いんじゃぱんねくと
inJapan Next

地域のたからを全国へ、世界へ



2025 秋号
 Vol.8



特集

秋三昧

体験型ミュージアムから
 地元の格別な味、感動の絶景まで。
 秋を満喫する旅へ、いざ出発!



一般社団法人
マーチング委員会



秋味満載、みろく横丁でほろ酔い旅

八戸屋台村みろく横丁

少し肌寒い夕暮れに昭和レトロな屋台の灯りが浮かび、格別の趣があります。地元産サンマ塩焼きや炭火焼きキノコ、熱々のせんべい汁に秋限定の地酒。しっとりとした雰囲気漂う細い横丁で秋の夜長に風を感じながら、店主との会話を小粋なアクセントに心もお腹も満たされる食のひとつときを。



おいしいワインで八戸の食文化を豊かに!!をモットーに地元食材と地ワインから世界のワインまで気軽に楽しめる八戸のワイン屋台です。



MORE INFO

詳細情報は
こちらから
チェック→



みろく横丁

〒031-0032 青森県八戸市三日町 <https://36yokocho.com/>
 ワイン屋台 サブログ
 TEL.080-6281-6349 <https://36yokocho.com/shop/1-12/>
 営業時間/17:00~24:00 定休日/月曜日

この記事の推薦委員会は『はちのへマーチング委員会』です

各地のマーチング委員会が
“地域のたから”をご紹介します!!

特集

秋三昧

体験型ミュージアムから
 地元の格別な味、感動の絶景まで。
 秋を満喫する旅へ、いざ出発!

地元の食材をさらにおいしく加工! 食の総合施設「ココハサトマチ」



輪島の千枚田を通り珠洲方面へ向かう途中、少し離れた細い道(県道40号線)に入り、道なりに進むと南志見のバス停が見え、そのすぐ傍です。窓越しには、おいしい特産品が並び、地物の野菜も販売されています。現在、南志見地区ならではの施設が増加中。1つは(株)奥能登元気プロジェクトで旧JA倉庫を再利用した、南志見市場の施設を開設。70席ぐらいのコンベンション機能があります。1人旅から大人数まで、ぜひ、南志見を訪ねてください。

食の複合施設「ココハサトマチ」

〒928-0246 石川県輪島市里町1-40
 TEL. 0768-34-1350
 営業時間/10:00~17:00 定休日/月1回不定休

なじみcafé ココハサトマチ



クラフト品やお土産品も
 多数あります。



店内で飲食ができ、日替わり弁当もあります。



南志見市場コンベンション設備



のとマップ
 ココハサトマチ
 のと里山空港 I.C. 輪島市 道の駅 ずま田村 道の駅 狼煙 銅島町 道の駅 すすのり 六水町 のとじま水産館 七尾市 道の駅 能登食祭市場 のと里山里海ミュージアム 防波堤の原 織姫の里 金沢 富山

✈ のと里山空港 〃 のと鉄道
 〃 北陸新幹線 〃 能越自動車道
 〃 北陸自動車道 〃 東海北陸自動車道



おいしい加工品も種類が豊富です。

MORE INFO

詳細情報は
 こちらから
 チェック→



この記事の推薦委員会は『石川マーチング委員会』です

500万本の曼珠沙華が咲き誇る 美しく幻想的な秋の絶景

曼珠沙華の里「巾着田」

埼玉県日高市内を流れる清流、高麗川(こまがわ)の蛇行により長い年月をかけてつくられ、その形がきんちゃくの形に似ていることから、巾着田(きんちゃくだ)と呼ばれるようになりました。直径約500メートル、面積約22ヘクタールの川に囲まれた平地には、菜の花、コスモスなどの花々が咲き、中でも秋の曼珠沙華(まんじゅしゃげ)群生地は辺り一面が真紅に染まり、まるで赤い絨毯(じゅうたん)を敷き詰めたようです。毎年多くの人々がその美しさに惹かれて訪れます。



コスモスは10月上旬頃から(写真左)四季を通じて様々な種類の鳥や小動物を観察することができます。(写真下)



Photo by 沖山 博一様



MORE INFO

詳細情報は
こちらから
チェック→



あいあい橋

巾着田の高麗川に架かる歩行者専用橋。橋長91.2mで木製トラス構造の橋としては日本一の長さで、自然景観に見事に融合しています。

マンジュシャゲ祭り [2025年9月19日(金)~10月5日(日) 予定]の期間は臨時売店が設営されます。

※開花時期等による変更もございます。お越しの際は、事前にご確認ください。

巾着田管理事務所 〒350-1251 埼玉県日高市大字高麗本郷125-2

TEL.042-982-0268 <https://kinchakuda.com/>

※9月~10月中旬頃まで、自動音声案内にて開花状況をお知らせしております。

この記事の推薦委員会は『さいたまマーチング委員会』です

弥生体験!? 復元水田で 田植えから収穫まで

登呂遺跡「赤米収穫体験」

登呂遺跡は弥生時代の集落と水田跡が発見された特別史跡です。5月は「田植え体験」、9月は収穫に使う「石器づくり体験」、10月は石器を使う「収穫体験」、そして月1回の「土器炊飯」などを開催し、田植えから収穫まで、一連の稲作を体験できます。歴史と自然が織りなす登呂遺跡で貴重な体験をしてみませんか? 詳細はホームページや「X」からご確認ください。



静岡市立登呂博物館

〒422-8033 静岡市駿河区登呂五丁目10番5号

TEL.054-285-0476

<https://www.shizuoka-toromuseum.jp/>

営業時間/9:00~16:30 休館日/月曜日(祝日は開館、

翌火曜日)、祝日の翌日、年末年始

※最新情報はホームページをご確認ください。



静岡市立登呂博物館
公式Xはこちら

この記事の推薦委員会は『駿河の国マーチング委員会』です

MORE INFO

詳細情報は
こちらから
チェック→



収穫したお米を復元土器で炊飯し、
試食ができます。



大人も子供も泥だらけになりながら、弥生人の気分を味わいました。



ながはまマーチング委員会

長浜市は、滋賀県の東北部に位置し、周囲は伊吹山系の山々と琵琶湖に面しており、湖北平野と水鳥が集う湖岸風景が広がる風光明媚な地です。

また、北國街道と北國脇往還や、戦国時代を偲ばせる長浜城、小谷城跡、賤ヶ岳・姉川古戦場、竹生島の宝厳寺や国宝十一面観音をはじめとする多くの観音が祀られる観音の里など、すぐれた歴史的遺産を有しています。

ながはまマーチング委員会では、どこか懐かしさを感じる長浜市の自然豊かで、歴史的情緒溢れる街の姿を、後世に残し、伝えたい。そして多くの方に共感してもらえるよう、『ながはまふるさと百景』としてその魅力を発信しています。



観音の里ふるさとまつり出店風景

委員会DATA

ながはまマーチング委員会

所在地 滋賀県長浜市高月町高月618-1
 代表 立花 丈太郎
 運営企業 谷口印刷株式会社
 HP <https://www.taniguchi-printing.com/>
 連絡先 Tel.0749-85-2385 Fax.0749-85-5125



作品タイトル: 賤ヶ岳から見た奥びわ湖
 作家: 上野 啓太

琵琶湖の北端に位置する賤ヶ岳山頂から南方を見下ろし、奥に竹生島、手前に連なる北欧のフィヨルドのような美しい山々と琵琶湖をイラスト化しました。賤ヶ岳は羽柴秀吉と柴田勝家の戦いの舞台として有名で、山頂へはリフトで約6分で登ることができ、奥びわ湖の大パノラマを堪能できます。

○賤ヶ岳リフト運行期間/4月下旬~12月上旬
 ※詳しくは賤ヶ岳リフト公式HPをご確認ください。

活動報告

カレンダーや広報紙への採用で、ふるさと百景の認知度をアップ!

『ながはまふるさと百景』の展示会実施などにより認知度が徐々に高まり、少しずつですがクライアントからイラストを使用した案件の依頼をいただけるようになりました。

[採用事例]

長浜市職員様 名刺、JA北びわこ様 広報紙(表紙)、長浜市防火保安協会・湖北地域消防本部様 2025年度カレンダー、鉄道を活かした湖北地域振興協議会様 観光マップ(表紙)



鉄道を活かした湖北地域振興協議会様 観光マップ(表紙)



JA北びわこ様 広報紙(表紙)



長浜市防火保安協会・湖北地域消防本部様 2025年度カレンダー



◆ MORE INFO

ながはまマーチング委員会(谷口印刷株式会社)の最新情報はこちらからチェック!

message

マーチング活動を通じて長浜市に根ざした情報サービスを行いながら、地域の相互(互恵)情報の受発信を支援し、長浜市の住民・商店・企業の地域活性化・観光事業を支援しています。

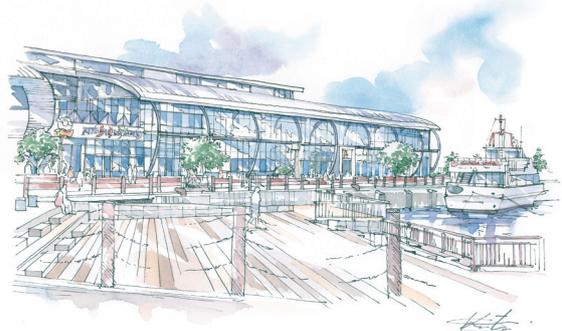
いわきマーチング委員会

いわきマーチング委員会は、東日本大震災の約半年前に福島県いわき市で発足し、イラストを通じてまちを元気にする活動を展開しています。イラストレーター上野啓太氏が描いた「いわきひとまち百景」のイラストは、市内各所の店舗や金融機関にて展示するとともに、百景をテーマにしたポストカードやポチ袋、一筆箋などを制作し、道の駅や地域の店舗で販売しています。また、地域クリエイターとのコラボグッズも企画製造販売しております。

委員会DATA

いわきマーチング委員会

所在地 福島県いわき市平荒田目字田中内南149-1
 代表 鈴木 一成
 運営企業 株式会社 いわき印刷企画センター
 HP <https://iwaki-i.com/>
 連絡先 Tel.0246-34-4600



作品タイトル:いわき・ら・ら・ミュウ
 作家:上野 啓太

いわき市の観光物産館として平成9年(1997年)にオープンしました。施設正面に海産物店が並び、豊富な品揃えのお土産品店、景色の良い海を眺めながら新鮮な魚介を堪能することができるお食事処が集まっています。2階『ライブいわきミュウじあむ』内には、20種類以上のお魚料理をパネルや映像で紹介する「おさかな料理ミュージアム」や、「いわきの東日本大震災展」があり入場無料です。また、観光遊覧船「サンシャインシーガル」の運行もあり、カモメたちとふれあひながら小名浜港のクルージングが楽しめます。

活動報告

教師の熱意が生んだ特別イラスト 国境を越えた「ひとまち百景」

いわき市内中学校の元教員・佐藤氏は、一般社団法人マーチング委員会による地域イラストシリーズ「いわきひとまち百景」で自身の勤務校が描かれた際、強い感動を受けました。同シリーズはイラストレーター上野啓太氏がいわき市内の風景を描いた全93枚の作品で、地域の魅力をアートとして発信しています。

佐藤氏は台湾高雄市苓雅区にある高雄日本人学校への越任を機に、「新しい学校でも地域への愛着を感じてほしい」と、同校のイラスト制作を上野氏に自費で依頼。校舎の中庭からの風景を基にしたオリジナル作品が完成しました。



表の通りから見た外観



校内の様子



カラフルで明るく美しい中庭風景(上)と、上野啓太氏が描いた、百景イラスト(下)

活動報告

職業講話『地域と未来をデザイン!』 いわき総合高校へ訪問

6月6日、県立いわき総合高校を訪問し、生徒40名と教職員の皆様に、地元企業の魅力と地域を元気にする活動を紹介しました。株式会社いわき印刷企画センターからは、印刷・デザイン・Web制作といった幅広い事業内容と社員の働き方について説明。続いて、一般社団法人いわきマーチング委員会が「イラストでまちを元気にする」というユニークな活動を紹介し、ご当地Tシャツやガチャなども展示しました。生徒たちは真剣な眼差しで説明に耳を傾け、教職員の皆様も高い関心を示すなど、実り多い時間となりました。



これから授業を始めます



これでもかと製品をもってきました



MORE INFO

いわきマーチング委員会(株式会社いわき印刷企画センター)の最新情報はこちらからチェック!

message

ひとまち百景イラストは現在93作品になりました、今後も地域活性化のより良い支援活動を活発に行い記念すべき100作品目を目指して頑張ります!



1

「マーチングアカデミー塾 in 花巻」実施報告 成熟社会の地域イノベーション セミナー開催!!

開催日時／2025年7月7日(月)15:00～17:00
会場／なはんプラザ(花巻市定住交流センター)
(岩手県花巻市大通り1丁目2-21)

令和7年7月7日(月)みちのくマーチング委員会(永代印刷株式会社)主催にて並木将央先生(株式会社ロードフロンティア代表取締役)を講師にお迎えし、「成熟社会の地域イノベーションin花巻」が開催されました。マーチング委員会理事長井上様をはじめ、塾長利根川様、理事宮崎様、平野様が並木先生と共にいらしてくださいました。

会場の最寄り駅は、在来線花巻駅。東京から約3時間の場所にあります。早池峰山、早池峰神楽、ワイン、わんこそば、宮沢賢治先生、現在では花巻東高等学校も有名です。

並木先生のスピード感のあるご講演は時間があっという間に感じました。戦後の「成長社会」が終わったのにこのままで良いはずがない「成熟社会」の現代に必要なDX左右が異なるものをつなぐ「X」の存在意義を考える場となりました。

地域の誇りを忘れない為に、日本人として「文化」「歴史」「祈り」を伝えてゆくにはイラストというツールが有効であること。みちのくマーチング委員会は特に「信仰」を大切にしたい思いから神社を中心に描いてきましたが、今回の講演で、生活の中の何気ない日常の中にある「頂きます」「ご馳走様」も実は先祖から受け継がれていた「信仰」であったと気づかせて頂きました。地域消滅時代から生き残るためにもDXが必要であり、知る事を始めとして志を持った方々とベクトルを合わせる事が重要なだと教えて頂いたように思いました。

第二部の、座談会は参加者との質疑応答形式で進めて頂き、活気のある場となりました。それぞれが次のステージに思いを馳せる場を作って頂いたと感じました。



会場の最寄り駅「花巻駅」駅前



佐々木代表による開会の挨拶



参加者の熱気がこもった会場



講演を行う並木将央氏



参加者からの質問に答える並木将央氏



井上代表理事による乾杯の挨拶



和やかな雰囲気懇親会



地域イノベーションワークショップ
in 花巻の模様
(マーチング委員会公式HP掲載)

マーチング委員会の諸先輩方よりお励ましを頂き、地域の「信仰」に根ざしたマーチング活動の地盤作りをし、行政や金融機関、協力企業様方と連携体制をとって参ります。講演会実施にあたり、御指導、サポート、大変ありがとうございました。

主催:みちのくマーチング委員会
協力:一般社団法人マーチング委員会



2日目に行った観光シミュレーションツアー一時、エーデルワイン工場見学にて

2 明治安田生命・塗り絵コンクールに まちなみ百景の下絵が採用

『ひとに健康を、まちに元気を。』というスローガンを掲げ、地域活性化に取り組んでいる明治安田生命相互会社では、認知症の発症予防効果が高いとされる塗り絵を活用した「大人の塗り絵コンクール」を開催しています。この度その応募作品の題材にマーチング委員会の全国ひとまち百景イラストが採用されました。全国各地の委員会に協力いただき、新たに書き起こされたイラストを含め49のイラストが用いられコンクール応募用の下絵として活用されます。マーチング委員会の活動とイラストが評価され、この協業となりました。今後は各地のマーチング委員会と明治安田生命様を繋ぎ、地域のイベントやまちおこしに積極的に協力してもらいたいと考えております。

ご協力頂きましたマーチング委員会の皆様に改めまして感謝申し上げます。



『みんなの健活プロジェクト』
大人の塗り絵コンクール公式サイトは上記QRから

3 JR四国での絵はがき販売が過去最高に

2024年3月、JR高松駅に新しく「ステーションビル高松ORNE（オルネ）」がオープンしました。「オルネ」という名前は、高松の方言で「そこに居るよ」を意味する「おるね」に由来しています。高松駅の年間利用者数は約400万人。全国の都市と比べると少ないかもしれませんが、四国では最も多くの人々が利用する駅です。

そんな中、「さぬきマーチング」のイラスト絵はがきが、栗林公園のお土産ショップ「栗林庵」で人気を集めていて毎月、工芸品部門で2位や3位に入るなど、数万点あるお土産の中でも常に上位に入る人気商品です。

この実績をもとに、昨年オープンした高松ORNEをきっかけにJR四国に営業をかけたところ、すぐにOKをいただき、主要駅のショップで取り扱ってもらえることになりました。

当初はそれほど期待していませんでしたが、今年に入ってからなんと毎月約3,000枚もの注文が入るようになり、過去最高の売れ行きとなっています。JR四国の力には本当に驚かされました。



JR琴平駅

JR丸亀駅



JR高松駅での展示

本部事務局からのお知らせ

マーチング委員会 [今後のスケジュール] マーチング委員会公式HP <https://machi-ing.jp/>

2025/9/3(水) マーチングアカデミー塾 in 甲斐の国

2025/10/16(木) 湯島本郷マーチング委員会主催イベント (東京ガーデンパレス)

2025/11月下旬 マーチングEXPO 2025 (東京都内)

◎ 各イベントの詳細はマーチング委員会公式HPにてご確認ください。



講師: 並木 将央 氏

いんじゃばんねくすと inJapan Next

地域のたからを全国へ、世界へ



2025 秋号
Vol.8



今号の街／岩手県花巻市

作品タイトル：早池峰神社 作家：上野 啓太

ユネスコ無形文化遺産の早池峰神楽や神社、早池峰国定公園のあるまちを中心として信仰に重心をおいて、人とのつながり、文化継承、地域に貢献したいという思いで活動しております。マーチング委員会の活動を始めてからは、不連続の毎日、毎日が勉強です。マーチング委員会の皆さまに御指導いただきながら、地域と共に、地域に恩返しをしながら、チャレンジしてまいります。

あなたの街で活動する
『みちのくマーチング委員会』
永代印刷 株式会社
<https://www.eidai-p.ecnet.jp/>

各地のマーチング委員会が地域のたからをご紹介します!

特集「秋三昧」体験型ミュージアムから地元の格別な味、感動の絶景まで。秋を満喫する旅へ、いざ出発!

マーチング委員会活動報告「あなたの街のマーチング委員会」

① ながはまマーチング委員会 ② いわきマーチング委員会

マーチング委員会 Information

「マーチングアカデミー塾 in 花巻」開催報告 ほか

